

スーパーストロング構造体

スーパーストロング構造体とは株式会社LIXILが販売する耐震補償付き住宅構造体です。

世界でも有数の地震大国である日本において、昨今の住宅建築は耐震設計抜きには考えられないものとなってきました。

当社ではスーパーストロング構造体を標準で装備し耐震等級3相当を実現しています。

耐震設計により一般的な木造軸組住宅の耐震性能を高め、万が一地震の揺れで住まいが全壊した場合も、加盟店である当社が最高2,000万円までを一定条件のもとで、建て替え費用の一部を負担いたします。

(現金での補償はいたしません)「耐震補償付」で、地震に負けない暮らしをサポートいたします。



■ 品確法と耐震等級について

平成12年に制定された品確法では、建築主の方が、耐震性を判断する目安となるように3段階の耐震等級が表示されました。耐震等級1が建築基準法と同じです。そして、等級2、等級3となるほど建物の耐震性は高くなります。

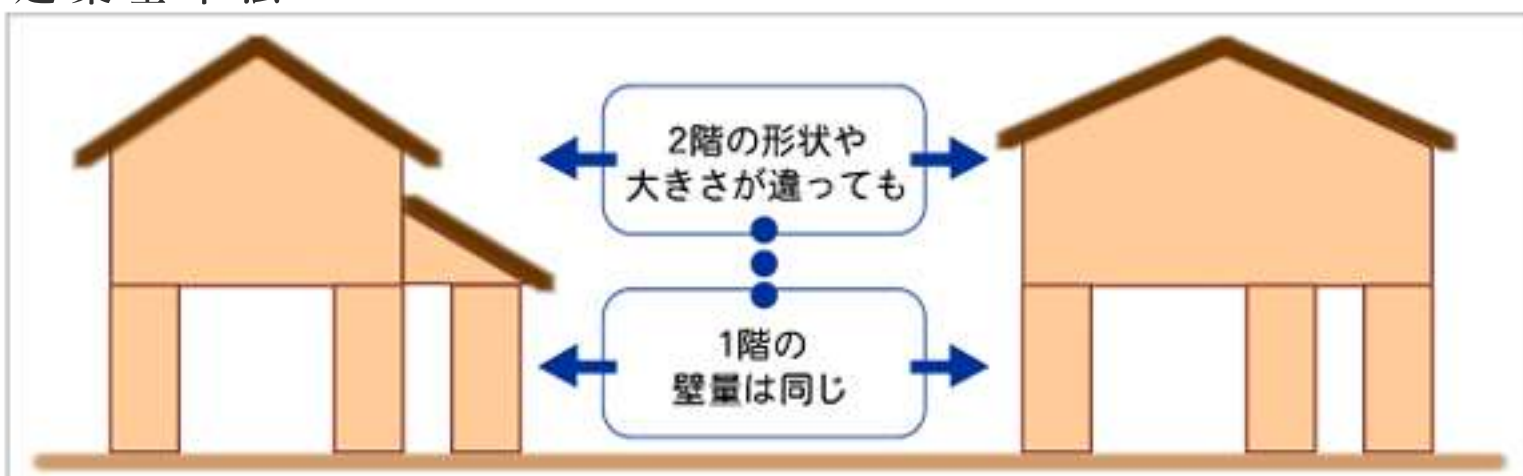
耐震等級3は、国土交通省が2000年に定めた、住宅性能表示制度における耐震性能の最高等級です。



■ スーパーストロング構造体「耐震等級3」相当の強さの理由

POINT 1 : 壁が強い

建築基準法

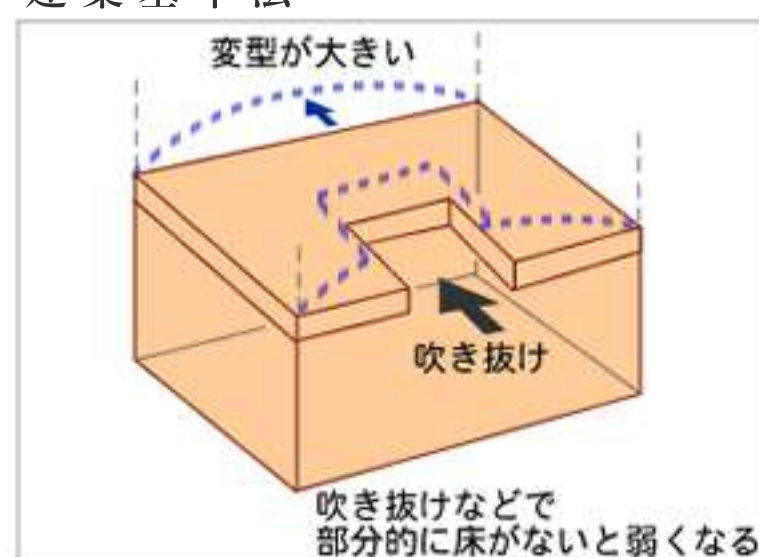


スーパーストロング構造体バリュー

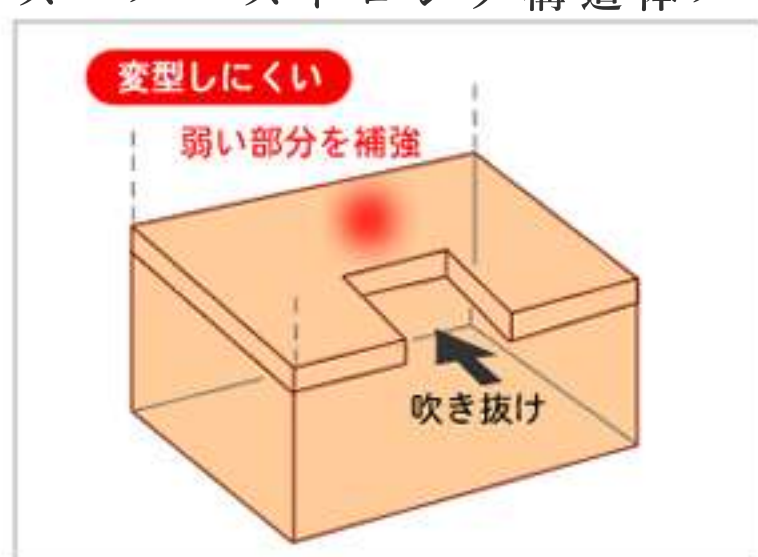


POINT 2 : 床が強い

建築基準法

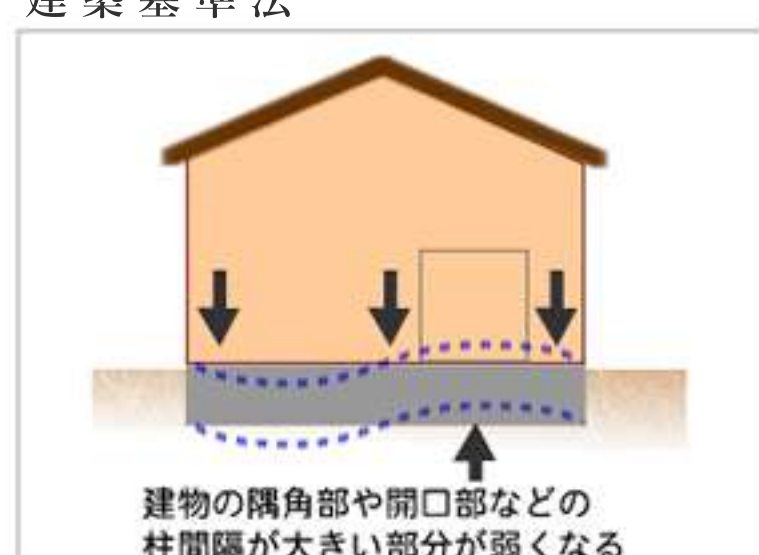


スーパーストロング構造体バリュー



POINT 3 : 基礎が強い

建築基準法



スーパーストロング構造体バリュー

